(株)センターツーリスト「旅行友の会」会報

発行責任者 古久保 暢夫 電 話 06-6354-9131(代) FAX 06-6354-9134 E-mail c.t@f7.dion.ne.jp

過去 「友の急」総 最高

語

を

楽

L

4

ŧ

L

輸

旅

人が落例 を 「 人 恩 企 4 止画し、「落語の上方落語と繁昌戸 今年は繁昌亭支 方 田 大がし、 は 雅 和 奥 「落 「費用 氏 \bigcirc \bigcirc 講 演 配た

(1)

加過会 1 去は旅 へ Z 総 セ な 開最 4 行 会 ン 月3 催 「友の・ っに しま た先 0 日 だ 90 繁 ツ 会」の L (土)、 昌 名 7 IJ 亭 \bigcirc ス 0 恒 参

な場っの 1) 花 入で へ L 部 L 囲 た 会 交 た チ 出見総 などの報 」および毎回「写真部」、 流 気でした。 て、 企 L 会 参 画 15 ド 後 加 満 運営 まし 者 40 は 開 始 と 数大 和 た。 \bigcirc が 名]]] 桜 回 山山 飛途 のが端 か体 充 进 V 中 下 繰 と会 部実 碁

組 も達行 人 2 あ 0 者 で よう」 1) が 味 以 加 丰 前 年 た か 間 グ b け \bigcirc \bigcirc ど 取 発 \bigcirc ラ

年度新 H 価され た。 発 ツ 足 l) 言 友

6月初旬の上高地ツアーで13名が入 会され、会員は千人を突破。じゃんけんで 勝ち抜いた大阪市都島区の高島晴美さん に三千円の旅行券が古久保会長から贈呈 されました。

高島さんは「とっても嬉しいです。日程 が合えばまた参加します」とにっこり。

平和・自然・文化・仲間作りの旅で"輪・ 話・和"をさらに広げ、来年度は1100 人の会員を目指します。



チンドン屋で盛り上がる

Ρ A 一花 動 見 ツ 画 0 務局 IJ ス 子 1 は 0 セ 世 Hン

恒例~忘年ツアーのお知らせ

一 香港 3 日間の楽しい旅 一 とき 2010年12月6日(月)~8日(水) 費用 お一人 69,800円

※募集の詳細は秋号(9月下旬発行予定)



日間のベトナムの旅 7

でも青年が多く ることを感じまし 担い手となっ さまざまな仕事の でした。また、 イクと人が多いこと まず驚いたのは、バ ベトナムに着いて てい

す。 と飛 る」と思 躍 | 的 ナ 4 な発展を は ごきっ

頃、ベトナム戦 の活動 問・ドク君との出 そんなこともあ ツーヅー が 20 をし 歳 病 争支 まし \bigcirc

> 常的 争反 会い た。 あら ナム人民と連帯して戦 の見学をする中、ベト 同 とができました。 たことに誇 たかいの活動をしてき 時に平和を守る ク な活動の大切さを ためて感じまし チ地下トンネ 戦 平和を守るた 争 りを持つこ 体 験 \bigcirc 日

申し込みました。

ましたので、すぐに ヘトナムを考えてい たい国の中の一つに

と、多彩で満足できた 光 今 回 あ ŋ, はグルメあ 芸能 あ V)

> 古 上 主

浜に安次富さん

たち

を 0

軍

用

機

が

,3,

辺

池 手

納

基

地

では が 飛

原さん

飼

う 反

0

福井康喜さん



でした。

ニョのふるさとでは 史や伝統を守ること 生活優先の中で

本当に が、天候にも恵 ホテルも 3 月 寒い日 素晴ら 末にし 食事 て L ま 7 た 旅 ことは そ を 和 思う で 机 な 15

和の尊さを再確

海

外旅行で行き

中では幼いころの思い 話に花が咲き、ポ 懐かしいSL 0 歴 なる は 日 見 7 欲 本 で 日 が L

ŧ 実感し 揺 れる たの いと思います。 からすべ できないことを Y 住人の た。 と ても本 複 が 旅を 日 雑 岩 米 てなく 早く 軍 国 楽 当 L でしむ 基 た。 基 地

沖縄に基地はいらない!

そばにいる人の声

ぱりし、 ところでした。しかし、 空気は大阪と違ってさっ 音を鳴らして学校、病 地 まで見え、広々として メリカの軍用機 がどこにあるのだろ かと思うほど美しい 空と海が青く遠く 住 旧宅の上 空港に降り アメリカの基 を飛ぶ。 が が 立 聞 爆

がんばっている姿に涙。 美しい海をなぜ壊すのか。 が 女学生が死んで行った。 ひめゆりの塔にも行きま ジュゴンが泳ぎ、サンゴが た。 はしてはいけない。 毎日交代で座りこんで 壕の中でたくさんの

カツミさん

会員さん紹介

えば

時

間とお金

面

的

す

かび

と

条

件を保 に発

証

ました。旅行とい 会させていただき

あって今

回

 λ

中島

信 明

市

定

年

後、

週

30

時

間

 \exists

スしながらワクワク、

キの連続でした。

らしい旅でした。リラック

だと思います。

本当にすば

きている―不破哲三)だ

根

本

条

件(マルクスは

全面的発達の問

ます

が、 ぐに

なんと不 浮

が、

社会自

回

路

類

※社会の

本

短

縮こそ

人間

日

0

短

縮



気に仕 楽しい企 ることができ、 ま ず。 センター かったです。これ 元 気で藤 また 事に活動にとが 画 を期 シー 明 棚 日 を見 本当に IJ 待 から ノスト してい 学 か 楽 す

感動しました。

淀 川 南 野

> 誘いました。 初 めての参 加 で 友

とでちょっと残念でした。 思いましたが、 の話では「寒いせい」とのこ もっと長い房になるか 白とピンク色の 地 花には 元の

風呂の湯の たです。 久々に自然に接 感 触もよかっ お

淀川 区 村上より子

が

旧

知

 \mathcal{O}

よう

でワクワクしながらサファ

あ

あ

することができまし

小

人

数

な

してくださった

地

ユーモアを交えてくわ

明してくださったの

ーケニヤの旅 楽しい旅 いで、とても 和気 でした。 λ

行

ば

かりでした。マサイマ

ホ

テルも快適で親

切な

と広 る 中で 動 広い大 L 物 () 生き たち 自 空 然 地

ŧ

緒に

歌と踊りを楽し

んだのもいい思い出です。

見られないと思ってい

場にいた外国人のお客さん

ラではバースデーに裏方の

人たちも出てこられ、

をたくさん

動

物

やハンターとなって

獲 た

のガイドの方、 見せてもらいました。 日本から添 現 地

ができたのはガイドのお物を追う場面をみるこ

面をみること

ての人間にその能 史がはじまる時、人間 その要となるのが「労 ル達させるw 自身の目 このカの 労 すること 題、 1標にな 働 力を全 発 機 すべ 日 会 0 勤務に ロッパでは す。 どよろ 出 全 間 本の労働 るぞ。 労働 面 楽 的 しい出会いと人 発達のために旅 でしょう なりました。 お 者はなんと長 週 付き合 35 お 願 時 間

間

時 日

0

ほに



写真提供 堀本栄一さん

旅 は 行 センターツーリストの した。 めてですが、 の中でー 番楽し 今までの

徳島市 小 林美 八和子》 囲碁部会

初心者の方も大歓迎

能勢の里で囲碁大会

8月28日(土)~29日(日) ところ 能勢郡能勢町宿野 151-129 昆布様方

アクセス = 阪急梅田⇒能勢電鉄山下駅 ※山下駅で2時と3時に 車で迎えに行きます。

料 金 ¥3500円 連絡先

- ●センターツーリスト
 - 06 6354 9131
- ●上村 072-633-6791
- ●岡田 072-832-3072



ーカンパ55万円 ベトナム「戦争証跡博物館」へ

戦剤べ知 ゴ ら和侵は ッ同れの建 略 P トク 館 まほ設友を メ戦 はムいナ L さ好告リ と 館 続戦若ムヴ長た。 リれを発力 証 いに者で = ま願 7 よがもン L 1) る増戦さ 一た立世ト物 る。枯え、争な んン 館 `か 平 ム をの ル

えけ渡 会ら治善の教和き 秀訴材教た大 人辺石を かい 中上 と武川発 えが 育 い切 村名にを欠れて Z り、36也、 化,世、 となり、、松本 を 保田 L ŧ 名 継 カ 暢 せ た承 が 男、 法 パ呼 ち L 真 がのて び 訴か

チョット 耳よりな お知らせコ

写せます 絶晶の一枚が 写真部会

と き 9月11日(土) ところ 神戸花鳥園 集 合 阪急三宮駅ホーム午前9時 ※65歳以上の方は証明できるものを

山部会

紅葉かがやく奥琵琶

第16回「山と温泉の旅」ハイキング

- ■日時 2010年11月10日(水)
- ■行先 賤ケ岳~山本山
- ■料金 7980円(弁当、温泉付き)
- ■申込み センターツーリスト

吉野「さこや」で懇親会

吉野山 (下千本) の旅館「さこや」が 毎年「さこやファンクラブの集い」とい う一泊懇親会を行っておりますが、友の 会も便乗して懇親会を行います。

く先着35名>

とき 9月25日(土)~26日(日)

ところ 旅館「さこや」

会費 11000円(飲み放題)

(締切~満席になり次第)

申込 電話またはファックスで

センターツーリストまで

※原則、現地集合·現地解散

※オプションで「ぶどう狩り」を予定